市民意識調査の結果の概要をお知らせします

この調査は、市の施策についての感じ方や考え方を把握し、市がこれまで行ってきた施策や事業の検証を行うとともに、その効果や改善策、新たな取り組みなどを検討する際の参考にするために実施しています。調査結果がまとまりましたので概要をお知らせします。

詳しい調査結果は本庁舎行政情報コーナー、地域局市民フロアに設置するほか、市ホームページにも掲載しています。

問合せ　地域情報課☎89・2147

●調査概要

対象　市に住所を有する18歳以上の男女2000人

抽出方法　住民基本台帳から、年代別に等間隔、無作為抽出

調査方法　郵送による回答

調査期間　6月26日(金)～7月16日(木)

●調査項目

1 日ごろ感じていること
2 日ごろ心掛けていること
3 生ごみ、資源ごみについて
4 あなたご自身について
5 読書について
6 食育、地産地消協力店について
7 中心市街地について
8 市の公共施設について
9 ヨルダン・ハシェミット王国との交流について
10 市政について

回答状況

調査対象者数	2,000人
回答者数	928人
回収率	46.4%

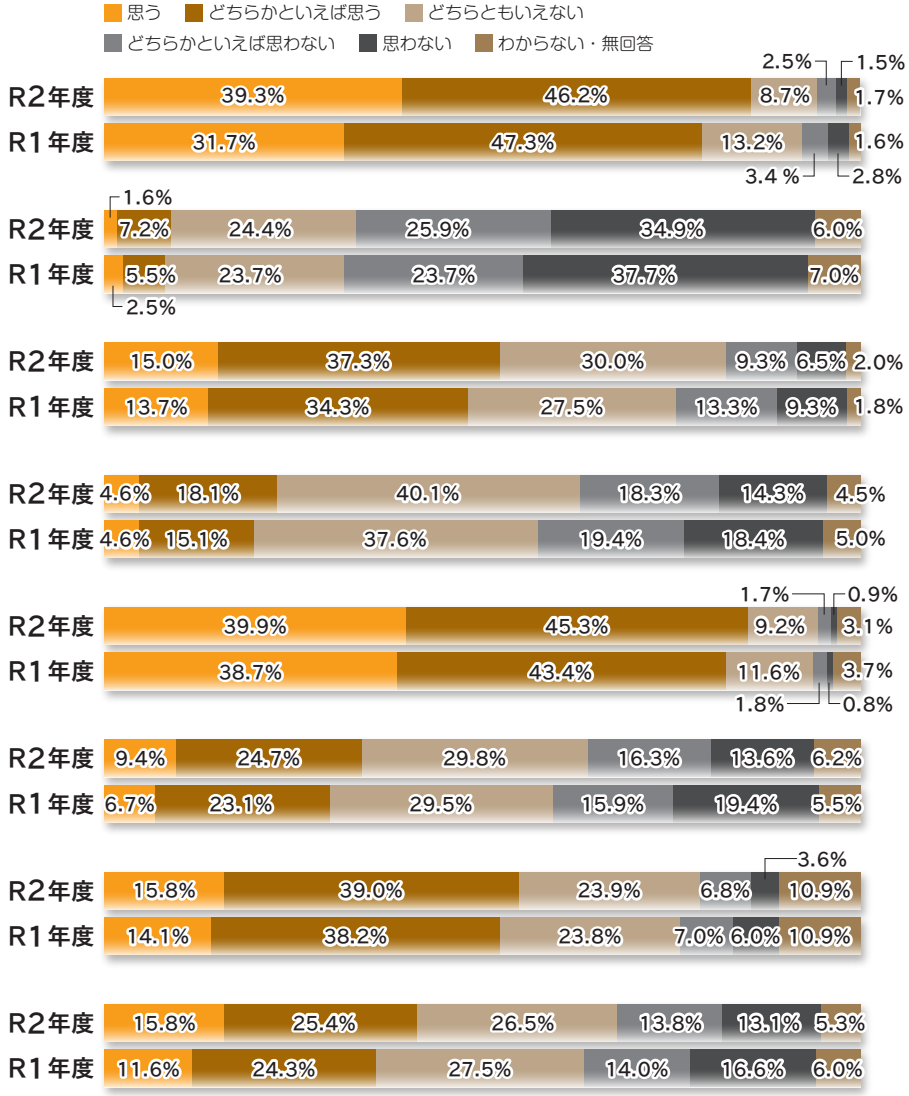
●性別

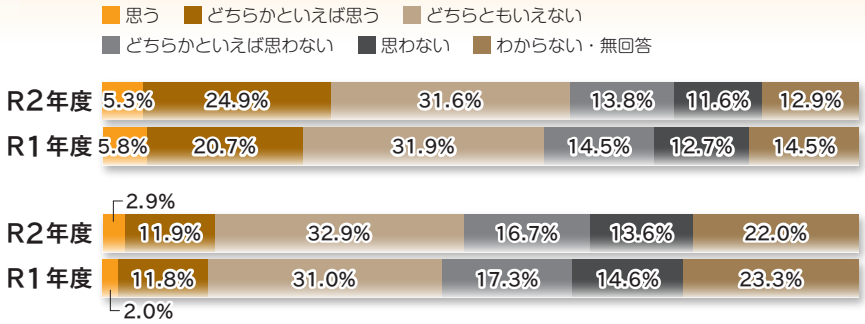
	回答数	割　合
男	403人	43.4%
女	515人	55.5%
無回答	10人	1.1%
合　計	928人	100.0%

●年代別

年代	回答数	割　合
10代	24人	2.6%
20代	119人	12.8%
30代	116人	12.5%
40代	146人	15.7%
50代	156人	16.8%
60代	218人	23.5%
70代	146人	15.7%
無回答	3人	0.3%
合　計	928人	100.0%

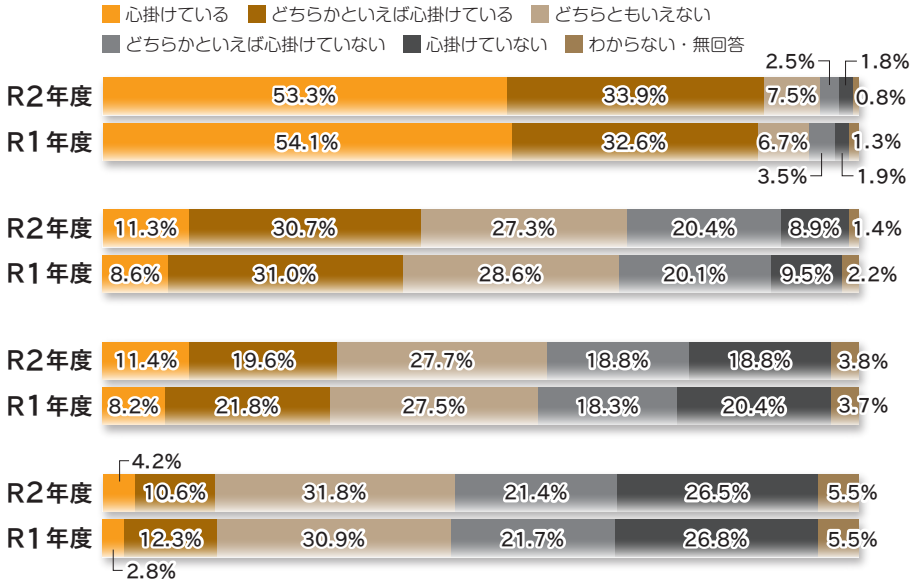
1. 日ごろ感じていること





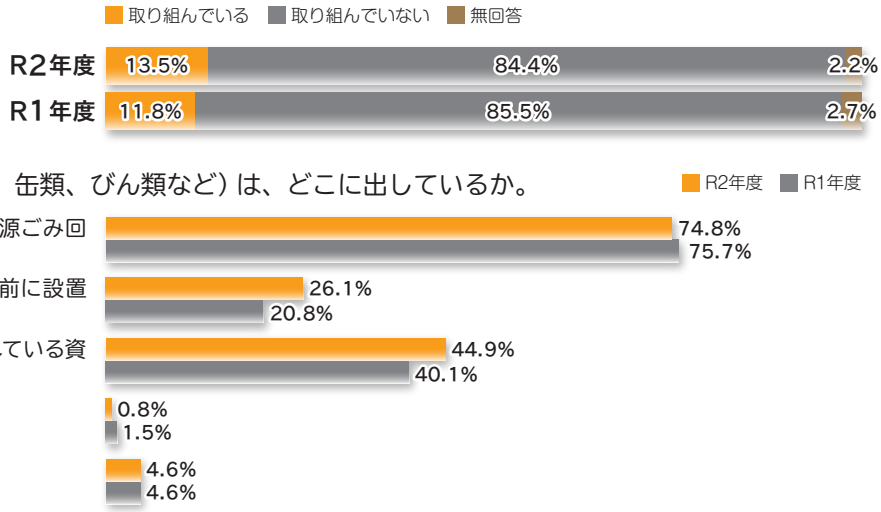
能代は住みやすいまちだと思うかについて、おおむね半数（52.3%）の人が肯定的意見（思う・どちらかといえば思う）である。「犯罪などが少ない」「農産物は安全でおいしい」といった安心安全に関する項目は肯定的意見が多いものの、「経済・雇用状況」「障がいのある人の社会参加環境」といった項目は肯定的意見が少ない。

2. 日ごろ心掛けていること



紙類を資源ごみに分別することや災害など、もしもの場合に普段から備えること、自治会・町内会やボランティア活動など、市民活動へ参加することを心がけている人は、前年度と比較し、おおむね横ばいである。

3. 生ごみ・資源ごみについて



コンポスト容器等による堆肥化は、場所や堆肥の使い道がないなどの理由により取り組むつもりがないとの意見が多く、取り組んでいる割合はここ数年10%台で推移している。